

PHARMACY DIGEST

1

2012 January

【巻頭インタビュー】…… 2 P

* 危機管理は、マニュアルづくりより人づくり

東日本大震災で得た教訓

アポロメディカルホールディングス株式会社 代表取締役会長兼社長 我妻照男

【ドクター・ハザマのバイタルサイン塾⑩】…… 5 P

* チーム医療介入の目的を明確化する

ファルメディコ株式会社・大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学講座 狭間研至

【To Best Pharmacy ～愛されるかかりつけ薬局を目指して～】…… 6 P

* 株式会社オール・プラン社(神奈川県伊勢原市) / 株式会社アルバ(兵庫県神戸市)

【服薬指導のポイント 実践講座④④】…… 8 P

* インフルエンザ

クオール株式会社 市村康男、櫻井由里子

【医療安全管理入門⑫】…… 10 P

* 処方せん通りに調剤・監査すればよいでしょうか

医療法人財団健真会 総合東京病院 医療経営室 山本 真



File. 08

株式会社アルバ

(本社：兵庫県神戸市)

最新機器の積極的導入で調剤を効率化 生まれたゆとりが患者様対応の質向上につながる

「調剤の効率化」を重視し、最新機器の導入によって安全性をも高めている株式会社アルバ。それにより生じた時間とエネルギーを社員のスキルアップ等にも振り分け、患者様への服薬指導の質向上につなげている。代表取締役社長の横田裕昭氏にお話を伺った。



▲アルバ薬局三宮店の外観。

—御社では「調剤の効率化・合理化の徹底をされている」と伺いました。

今さらと思われるかもしれませんが、安全性を軽視したばかりに悲痛な事故が多発する昨今、アルバ薬局グループでは仕事やサービスの基本を今一度徹底し、患者様はもちろん、働くスタッフも安心できる環境づくりに取り組んでいます。

—具体的には、どのような対策をされているのですか。

例えば2次元バーコードシステム、電子薬歴の他、音声変換システム、自動ピッキング装置、水薬自動分注機、全自動分包機、全自動錠剤分割分包機、軟膏練機等、最新機器を積極的に導入しています。

これらによって安全性を高めることはもちろん、調剤室での効率化・合理化によって生じた時間とエネルギーを、「患者様への心のこもった服薬指導」や「自らのスキルアップ」に充ててもらいたいというのが本来の狙いです。

また、「気持ちの良いサービス」を提供するために、全社員参加の委員会活動の運営、充実した研修制度を整えています。



▲自動ピッキング装置(写真上)や音声変換システム(写真左)など、最新医療機器を積極的に導入し、業務を効率化。

—どのような委員会・研修制度ですか。

委員会には3つあります。

- ・知識向上のためのスキルアップテストやSOAP症例検討会を定期的実施する「スキルアップ委員会」
- ・業務の効率化のための取組や調剤ミスのデータベース化により、ミス傾向を把握し、調剤過誤ゼロを目指す「業務改善委員会」
- ・患者様にとって、居心地のよい店内環境や接遇を目指す「接遇委員会」です。

社員全員がどれかの委員会に所属し、自分達で考え行動するという我社の神髄を実践しています。

また、新人研修、全社研修、管理職研修も実施しています。

—様々な研修制度に力を入れておられるんですね。

「教育は我社の要である」と考えていますので、社員がお互い切磋琢磨し合いながら、患者様のためにできることを、共に考え、実現していく自主的運営を大切にしています。



▲社員は自ら考え行動することで質の高い患者様対応を目指す。笑顔も思いやりも患者様の力に。

基本DATA

本社所在地：兵庫県神戸市中央区相生町4-7-17／創業：1989年／店舗数：11店／従業員数：74名(内、薬剤師49名)／URL = <http://www.alba-pharmacy.co.jp/>